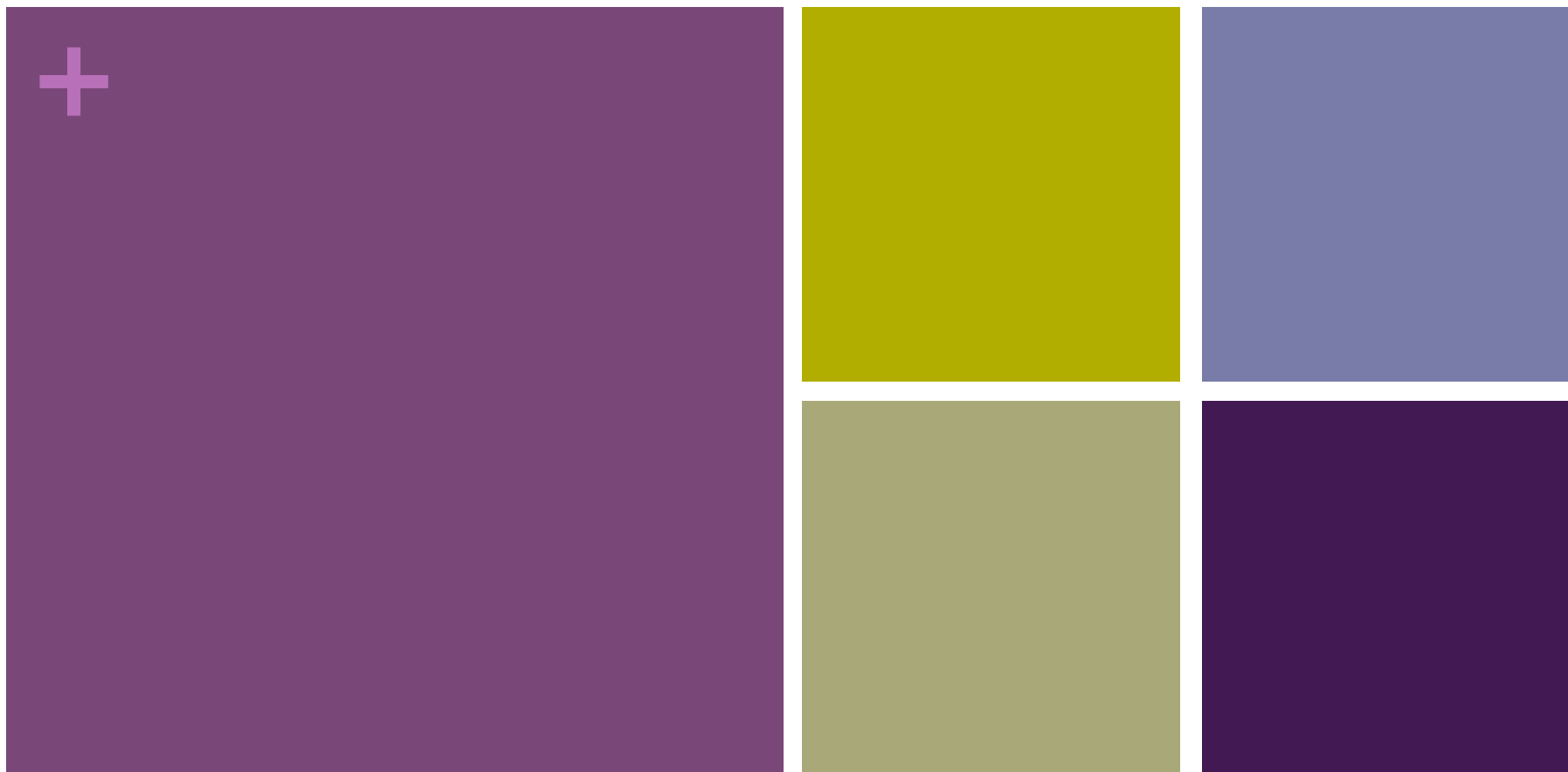




初級簿記
【第12回】 期中仕訳（Ⅱ）

2013/05/27



I 手形取引

+ 商業手形

■ 約束手形

約束手形は支払を約束する手形であり、手形の振り出しは**支払手形勘定**、手形の受け取りは、**受取手形勘定**でそれぞれ処理する。

1) 約束手形の振り出し

商品¥1,000を仕入れ、代金は手形を振り出して支払った。

(借) 仕	入	1,000	(貸) 支 払 手 形	1,000
-------	---	-------	-------------	-------

2) 約束手形の決済

手形が満期になったので、小切手を振り出して決済した。

(借) 支 払 手 形	1,000	(貸) 当 座 預 金	1,000
-------------	-------	-------------	-------

+ 商業手形

3) 約束手形の受け取り

商品¥1,000を販売し、代金は手形で受け取った。

(借)	受 取 手 形	1,000	(貸)	売	上	1,000
-----	---------	-------	-----	---	---	-------

4) 約束手形代金の回収

手形代金が小切手で決済された。

(借)	現	金	1,000	(貸)	受 取 手 形	1,000
-----	---	---	-------	-----	---------	-------

+ 商業手形

■ 手形取引の仕訳のまとめ＜約束手形の処理＞

約束手形の振出：

(借)	○	○	○	××	(貸)	支	払	手	形	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	---	----

決済：

(借)	支	払	手	形	××	(貸)	○	○	○	××
-----	---	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

約束手形の受取り：

(借)	受	取	手	形	××	(貸)	○	○	○	××
-----	---	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

決済：

(借)	○	○	○	××	(貸)	受	取	手	形	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	---	----

+ 商業手形

■ 為替手形

為替手形は債権者に対して他者への支払を命じる手形である。振出人は自らの支払や債務を自らの債権で相殺し、支払人は手形の引受によって支払や債務を履行し、受取人は受取や債権で手形を受け取る。

1) 為替手形の振り出し（振出人の処理）

(1) 買掛金¥1,000を支払うために、かねて売掛金のある得意先引受の為替手形を振り出した。

(借)	買	掛	金	1,000	(貸)	売	掛	金	1,000
-----	---	---	---	-------	-----	---	---	---	-------

+ 商業手形

(2) 仕入代金¥1,000を支払うために、かねて売掛金のある得意先引受の為替手形を振り出した。

(借) 仕 入 1,000 (貸) 売 掛 金 1,000

2) 為替手形の引受 (支払人、名宛人の処理)

(1) 仕入先の買掛金¥1,000を決済するために、為替手形を引受けた。

(借) 買 掛 金 1,000 (貸) 支 払 手 形 1,000

(2) 商品¥10,000の仕入を行い、代金の支払として為替手形の引受を求められた。

(借) 仕 入 10,000 (貸) 支 払 手 形 10,000

+ 商業手形

3) 為替手形の受け取り（受取人、指図人の処理）

(1) 得意先の売掛金¥1,000の代金として為替手形を受け取った。

(借) 受 取 手 形 1,000 (貸) 売 掛 金 1,000

(2) 売上¥1,000の代金として為替手形を受け取った。

(借) 受 取 手 形 1,000 (貸) 売 上 1,000

+ 商業手形

■ 手形取引の仕訳のまとめ＜為替手形の処理＞

為替手形の振出（振出人）：

(借)	○	○	○	××	(貸)	売	掛	金	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

為替手形の引受（支払人、名宛人）：

(借)	債	務	名	××	(貸)	支	払	手	形	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	---	----

(借)	仕		入	××	(貸)	支	払	手	形	××
-----	---	--	---	----	-----	---	---	---	---	----

為替手形の受取り（受取人、指図人）：

(借)	受	取	手	形	××	(貸)	○	○	○	××
-----	---	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

+ 手形の譲渡

■ 譲渡とは

手形の譲渡－手形が満期になる前に第三者へ手形を譲り渡すことであり、仕入などの代金として譲渡する裏書譲渡、銀行に譲渡して換金する割引がある。

■ 裏書譲渡

裏書譲渡は保有手形を譲渡するので、受取手形の減少として処理する。

+ 手形の譲渡

商品の仕入に際して、かねて保有していた手形¥1,000を裏書した。

(借) 仕 入 1,000 (貸) 受 取 手 形 1,000

商品を販売して、代金として裏書された手形¥1,000を受け取った。

(借) 受 取 手 形 1,000 (貸) 売 上 1,000

■ 手形取引の仕訳のまとめ<手形の譲渡(1)>

手形の裏書：

(借) ○ ○ ○ ×× (貸) 受 取 手 形 ××

+ 割引

割引は銀行に割引料を支払うことによって行われるので、手形額面金額と割引後手取金額の間に差が生じる。これは**手形売却損勘定**で処理する。

かねて保有していた手形¥1,000を銀行において割引いた。なお、割引料は手形額面の10%を支払い、残金を当座預金とした。

(借) 当 座 預 金	900	(貸) 受 取 手 形	1,000
手 形 売 却 損	100		

+ 割引

■ 手形取引の仕訳のまとめ＜手形の譲渡(2)＞

手形の割引：

(借)	○	○	○	××	(貸)	受	取	手	形	××
				××						

手形売却損

+ 金融手形

金融手形は手形本来の機能ではなく、金銭貸借の証書として用いるので、振出は**手形借入金勘定**、受取は**手形貸付金勘定**で処理する。

■ 手形貸付金

現金を貸付けて同店振出しの手形で受け取った。

(借) 手形貸付金	1,000	(貸) 現金	1,000
(または貸付金)			

+ 金融手形

■ 手形借入金

現金¥1,000を借入れるために手形を振り出し、利息10%が差し引かれ、残金は現金で受け取った。

(借)	現	金	900	(貸)	手 形 借 入 金	1,000
	支 払	利 息	100		(または借入金)	

+ 金融手形

■ 手形取引の仕訳のまとめ＜金融手形＞

手形での貸付け：

(借) 手形貸付金	××	(貸) ○ ○ ○	××
-----------	----	-----------	----

ないしは

(借) 貸付金	××	(貸) ○ ○ ○	××
---------	----	-----------	----

手形での借入れ：

(借) ○ ○ ○	××	(貸) 手形借入金	××
-----------	----	-----------	----

ないしは

(借) ○ ○ ○	××	(貸) 借入金	××
-----------	----	---------	----



Ⅱ 固定資産取引

+ 固定資産

■ 固定資産とは

固定資産とは「長期使用を目的として保有する資産」であり、備品、車両運搬具、建物、土地などである。固定資産はおもに**備品、車両運搬具、建物、土地**の各勘定で処理される。

+ 有形固定資産の取得

■ 有形固定資産の取得

有形固定資産を取得した際には、購入代価のほか、**付随費用も取得価額**に含める。

土地¥500,000を購入し、仲介手数料など¥5,000とともに現金で支払った。

(借) 土	地	505,000	(貸) 現	金	505,000
-------	---	---------	-------	---	---------

※土地の取得価額は、
購入代価 ¥500,000 + 付随費用 ¥5,000 = 505,000

+ 有形固定資産の取得

■ 固定資産取引仕訳のまとめ＜取得と売却＞

固定資産の取得：

(借) 固定資産名 ×× (貸) ○ ○ ○ ××

+ 有形固定資産の維持

■ 資本的支出と損益的支出

資本的支出とは固定資産の価値を上げる支出であり、固定資産として処理する。**収益的支出**とは固定資産の現状維持を図るための支出である。

(1) 保有している土地の整地のために、¥500,000を現金で支出した。

(借)	土	地	500,000	(貸)	現	金	500,000
-----	---	---	---------	-----	---	---	---------

(2) 保有している建物の修理のために、¥50,000を現金で支出した。

(借)	修	理	費	50,000	(貸)	現	金	50,000
-----	---	---	---	--------	-----	---	---	--------

+ 有形固定資産の維持

■ 固定資産取引仕訳のまとめ＜資本的支出と収益的支出＞

資本的支出：

(借) 固定資産名 ×× (貸) ○ ○ ○ ××

※固定資産への支出を資産として処理（価値増加を招く）

収益的支出：

(借) 固定資産名 ×× (貸) ○ ○ ○ ××

※固定資産への支出を費用として処理（現状維持を図る）



Ⅲ 有価証券取引

+ 有価証券

■ 有価証券とは

有価証券とは、株式、社債・国債などであり、**売買目的有価証券**
勘定で処理する。これは企業の資金が余剰となった場合に利殖目的（売買目的）で購入する。

+ 購入と売却

■ 購入

取得価額の計算（購入代価＋付随費用＝取得価額）

1) 株式の場合：

1株あたり単価×取得株数＝購入代価

購入代価＋付随費用＝取得価額

（付随費用は有価証券の購入代価に加算する）

1株¥50,000の株式を10株現金で購入した。

（¥50,000×10株＝500,000）

（借） 売買目的有価証券 500,000 （貸） 現金 500,000

+ 購入と売却

2) 国債・社債の場合：

額面価額 ÷ 100 × 発行価格 = 購入代価

購入代価 + 付随費用 = 取得価額

(付随費用の処理は有価証券の購入代価に加算する)

額面¥500,000の国債を@¥98現金で購入した。

(¥500,000 ÷ 100 × ¥98 = 490,000)

(借) 売買目的有価証券	490,000	(貸) 現	金	490,000
--------------	---------	-------	---	---------

+ 購入と売却

■ 売却

売却価額と取得価額を比較して

1) 取得価額 < 売却価額の場合、**有価証券売却益**を計上する。
1株¥50,000の株式10株を1株¥60,000で売却し代金は現金で受け取った。

(借) 現	金 600,000	(貸) 売買目的有価証券	500,000
		有価証券売却益	100,000

+ 購入と売却

2) 取得価額 > 売却価額の場合、**有価証券売却損**の計上を計上する。

1株¥60,000の株式10株を1株¥50,000で売却し代金は現金で受け取った。

(借) 現	金 500,000	(貸) 売買目的有価証券	600,000
	有価証券売却損	100,000	

+ 購入と売却

■ 有価証券取引の仕訳のまとめ＜購入、売却＞

有価証券の購入：

(借) 売買目的有価証券 ××¹⁾ (貸) ○ ○ ○ ××

1) 購入代価 + 付随費用 = 取得価額

有価証券の売却：

取得価額 < 売却価額

(借) ○ ○ ○ ××

(貸) 売買目的有価証券 ××

有価証券売却益 ××

取得価額 > 売却価額

(借) ○ ○ ○ ××

(貸) 売買目的有価証券 ××

有価証券売却損 ××

+ 利息、配当金

■ 有価証券取引の仕訳のまとめ＜利息、配当金＞

有価証券利息の受取り：

(借) 現 金 ×× (貸) 有 価 証 券 利 息 ××

※支払期限の到来した利札を受取ったとき

配当金の受取り：

(借) 現 金 ×× (貸) 受 取 配 当 金 ××

※配当金領収書を受取ったとき



IV 資本取引、税金取引

+ 開業

元入れのときは**資本金勘定**の増加として処理する。資本金は資産－負債＝資本で計算する。

現金¥300,000、土地¥600,000、備品¥100,000、借入金¥400,000を元入して開業した。

(借)	現	金	300,000	(貸)	借	入	金	400,000
	土	地	600,000		資	本	金	600,000
	備	品	100,000					

+ 開業

■ 資本取引の仕訳のまとめ

開業：

(借) 資 産 名 ××

(貸) 負 債 名 ××

資 本 金 ××

+ 引き出し

店主が店の商品、現金など私用に用いた場合、それは資本の引出し（資本の減少）として処理する。資本金を直接減じる仕訳と**引出金勘定**を用いる仕訳がある。後者の場合、期末には資本金の減少として処理し直す。

店主が現金¥5,000を引き出し、個人の生命保険を支払った。

(借)	資	本	金	5,000	(貸)	現	金	5,000
-----	---	---	---	-------	-----	---	---	-------

もしくは、

(借)	引	出	金	5,000	(貸)	現	金	5,000
-----	---	---	---	-------	-----	---	---	-------

この場合、

(借)	資	本	金	5,000	(貸)	引	出	金	5,000
-----	---	---	---	-------	-----	---	---	---	-------

+ 引き出し

■ 資本取引の仕訳のまとめ

引出し：

資本金で処理した場合、

(借)	資	本	金	××	(貸)	○	○	○	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

引出金で処理した場合、

(借)	引	出	金	××	(貸)	○	○	○	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

このとき、

(借)	資	本	金	××	(貸)	引	出	金	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

+ 引き出し

追加出資：

(借)	○	○	○	××	(貸)	資	本	金	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

所得税、住民税の現金での支払い：

(借)	引	出	金	××	(貸)	現		金	××
-----	---	---	---	----	-----	---	--	---	----

この場合、決算時に

(借)	資	本	金	××	(貸)	引	出	金	××
-----	---	---	---	----	-----	---	---	---	----

+ 税金の支払

所得税、住民税、事業税の支払は資本金勘定や引出金勘定で処理し、固定資産税、印紙税の支払は**租税公課勘定**で処理する。

所得税¥5,000を現金で支払った。

(借)	引出金	5,000	(貸)	現金	5,000
-----	-----	-------	-----	----	-------

固定資産税¥2,000を現金で支払った。

(借)	租税公課	2,000	(貸)	現金	2,000
-----	------	-------	-----	----	-------

■ 税金取引の仕訳のまとめ

固定資産税、印紙税の現金での支払い：

(借)	租税公課	××	(貸)	現金	××
-----	------	----	-----	----	----